

～さようなら原発！ 私たちはふくしまを忘れない～

## 八戸医療生活協同組合創立25周年記念講演会

# 「福島原発事故から3年10ヶ月、 福島はどうなっているのか」

講師

原発問題住民運動  
全国連絡センター筆頭代表委員  
いわき市・浜通り医療生協理事長

伊東達也氏

2015年1月24日(土) 14:00

～16:00

八戸市長者公民館 ホール

参加費無料

駐車場は市立図書館と共用です。ご留意下さい。

3・11福島原発事故から3年10ヶ月、今なお12万人余の住民が県内外で避難生活を強いられている福島は、どうなっているのでしょうか。政府と電力会社は、福島を忘れたかのように国民多数の声に反して原発再稼働をすすめようとしています。伊東達也さんは、そのような動きに警鐘を鳴らすとともに、原発問題での住民運動の先頭に立ってたたかっています。原発と核燃をかかえる青森県民として大いに学び、考える機会にしましょう。だれでも参加できます。



プロフィール 福島県いわき市。県立高校教員8年勤めた後、いわき市議5期18年、福島県議3期12年。2003年議員引退後、障がい者支援運動・原発問題運動・医療生協運動を三本柱にして現在に至る。

主催：八戸医療生活協同組合

八戸市類家5-38-20

電話0178-71-3456

Fax0178-73-1175